

令和8年8月17日
京都市産業観光局スタートアップ・産学連携推進室
国立大学法人京都大学

「がん克服」の実現に向けた研究開発支援事業を開始

～企業版ふるさと納税を活用し、ライフサイエンス分野のイノベーション創出支援～

この度、京都市と京都大学大学院医学研究科附属がん免疫総合研究センター(以下「京都大学 CCII」という。)では、これまで治療が困難であった多くのがん患者に新たな希望をもたらす「次世代がん免疫治療」の研究開発を加速させること等を目的に、全国の企業から企業版ふるさと納税によるご支援をいただきながら、京都大学 CCII 及び市内の大学や企業等における研究開発の支援を推進する取組を開始します。



【背景と目的】

がん免疫療法は、手術・放射線治療・抗がん剤治療に続く「がん治療の第四の柱」として世界的に注目されています。その礎となったのが、2018年にノーベル生理学・医学賞を受賞した本庶佑特別教授による京都大学発の研究です。

がん免疫療法は、これまで治療が困難であった多くのがん患者に新たな希望をもたらしてきました。一方で、依然として半数以上の患者には十分な治療効果が得られておらず、「がん克服」の実現にはさらなる研究の進展が求められています。京都大学 CCII では、この課題の克服に向け、次世代がん免疫治療の研究開発を推進しています。

がん免疫研究は今なお発展を続けており、「がん克服」という人類共通の課題の解決に貢献するためには、長期的かつ安定的な研究開発支援が不可欠です。

こうした背景を踏まえ、京都市と京都大学は連携し、企業版ふるさと納税制度を活用した新たな研究開発支援の仕組みを構築しました。本事業を通じて寄せられた企業からのご支援は、2分の1を京都大学 CCII に寄附し、残りの2分の1を京都市の「京都発革新的医療技術研究開発助成事業」等の原資として市内の大学研究者やスタートアップ等の医療研究開発への支援に活用します。

これにより、京都から生まれた研究成果の更なる発展を支えるとともに、がん免疫研究分野において京都が世界をリードする研究・イノベーションの拠点となることを目指します。

【事業概要】

● 事業名

がん免疫研究をはじめとしたライフサイエンス分野のイノベーション創出に向けた研究開発への支援

● 開始日

令和8年8月17日(月)

● 寄付受付期間

毎年1月1日~12月31日(初年のみ8月17日~12月31日)

● 対象

企業版ふるさと納税を活用した企業からの寄付

● 寄附金の使途

割合	使途
1／2	京都大学 CCII へ寄付(がん免疫研究等をはじめとした研究開発の推進)
1／2	京都市の「京都発革新的医療技術研究開発助成」等の原資として、市内の大学研究者やスタートアップ等の研究開発支援に活用

● 目標金額

2,000 万円

● 寄付方法

別紙寄附申出書にて、ご提出ください。

● お問い合わせ先

《企業版ふるさと納税制度について》

京都市産業観光局スタートアップ・産学連携推進室

電話:075-222-3324

E-mail:sanshin@city.kyoto.lg.jp

《がん免疫細胞の研究開発について》

京都大学大学院医学研究科附属がん免疫総合研究センター(CCII)基金室

電話:075-753-5855

E-mail:cirf-kikin@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

【参考】京都発革新的医療研究技術開発助成事業について

京都市及び（公財）京都高度技術研究所では、ライフサイエンス分野における新技術・新産業の創出を図ることを目的に、市内の大学研究者及びスタートアップなどの中小企業者を対象として、革新的な医療技術に関する研究開発に助成を行う「京都発革新的医療技術研究開発助成事業」を実施しています。本助成事業については、平成23年度の開始から今年度で16年目を迎え、これまで応募981件、そのうち採択292件と、多くの大学研究者、中小企業者に活用いただいております。

（直近3箇年の実績）

令和8年度 申請件数69件 採択件数13件

令和7年度 申請件数48件 採択件数14件

令和6年度 申請件数37件 採択件数13件